

出願書類に関する注意事項

受理した書類は返却いたしません。

1 志望理由書

- (1) 必ず黒のインクまたはボールペン（消せるボールペンは除く）で記入してください。
- (2) 博士課程前期課程では、志望するコース（法政研究コース / 高度専門職業人養成コース）を選択してください。
- (3) 次の①～③を参照のうえ、各自が志望する専修科目および担任者を選択してください。なお、博士課程前期課程の高度専門職業人養成コース志願者は、専修科目および担任者を記入する必要はありません。

① **博士課程前期課程（法政研究コース）** 本募集要項 23 ページ

「2024年度 法学研究科 専修科目および担当予定者一覧（博士課程前期課程）」

博士課程前期課程（高度専門職業人養成コース） 本募集要項 25 ページ

「2024年度 法学研究科 授業科目一覧（博士課程前期課程）」

博士課程後期課程 本募集要項 36 ページ

「2024年度 法学研究科 専修科目担当予定者一覧（博士課程後期課程）」

② 法学研究科ウェブサイト (https://www.kansai-u.ac.jp/Fc_law/)

③ 関西大学大学院Information2024（別冊子）

- (4) 受験外国語欄は、下記を参照のうえ、記入してください。なお、一定の条件を満たす者については、外国語科目が免除されます。詳細は各募集内容を参照してください。

博士課程前期課程

法政研究コース志願者のみ1言語を記入してください。なお、外国語科目のうち、英語またはドイツ語を選択する場合は、A～C から1問選択し、フランス語を選択する場合は、A または C から1問選択し、所定欄に記入してください。

博士課程後期課程

1言語を記入してください。ただし、一般入学試験志願者で、次の(i)または(ii)に該当する者は、母国語または母語を除く2言語を記入してください。

(i) 次の専修科目を選択する者

「民法特別研究Ⅰ（財産法1）」、「民法特別研究Ⅱ（財産法2）」、「民法特別研究Ⅲ（財産法3）」、「民法特別研究Ⅳ（家族法）」、「民事訴訟法特別研究」

(ii) 出願書類⑦を提出しない者

なお、外国語科目のうち、英語またはドイツ語を選択する場合は、A～C から1問選択し、フランス語を選択する場合は、A または C から1問選択し、所定欄に記入してください。

裏面につづく

- (5) 出願後、志望専修科目・担任者および受験外国語の変更は一切認めません。
- (6) 学歴事項欄には通学したすべての教育機関（小学校～大学・大学院）について古い順番に記入してください。大学・大学院の経歴、転学部・編入学・留学等（科目等履修生を含む）の経歴がある場合はすべて記入してください。また、日本語学校や研究生としての所属大学・大学院についても記入してください。なお、大学・大学院における学部・学科名および研究科・専攻名は証明書記載の内容と一致するよう、省略せず、正しく記入してください。

- (7) 卒業（修士）論文論題欄は、仮題でもかまいませんので必ず記入してください。なお、卒業（修士）論文が未定の場合は「未定」、ない場合は「なし」と記入してください。また、指導教員がない場合は、「なし」と記入してください。

- (8) 記入する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて記入してください。

なお、外国人留学生の氏名はカタカナまたは漢字・アルファベットを使用してください（ひらがな不可）。

また、Web エントリーにおいて代用漢字等を使用した場合については、出願書類と Web エントリー上の文字が異なっても問題ありません。

2 研究計画書

必ず氏名を明記してください。

3 その他

- (1) 証明書記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、同一人であることがわかる公的な証明書（戸籍抄本・戸籍個人事項証明書等）を別途提出してください。
- (2) 成績証明書、卒業・修了（見込）証明書の有効期限はありません。内容が最新のものであれば、過去に取得した証明書でも構いません。

また、各証明書は、日本語、英語または中国語で書かれているものを有効書類とします。それ以外の言語で書かれている場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた日本語または英語の訳文を提出してください。

なお、Web エントリーの「大学情報」登録および志望理由書の「学歴事項」欄の記入にあたっては、証明書が英語で書かれている場合は大学・学部・学科名を日本語に訳し、中国語で書かれている場合は、日本漢字に置き換え、日本の漢字にないものは意識してください。

例) School of Foreign Languages → 外国語学部

旅游与历史文化学院 → 旅游与歴史文化学部

- (3) 必要に応じて、別途書類の提出を求める場合があります。
- (4) 出願期間内に書類が整わない場合、出願を認めないことがあります。
- (5) 出願に関するお問い合わせは、日曜日、祝日および以下の期間以外にお願いします。

- ・ 2023年8月1日(火) ～ 9月20日(水)の間の土曜日
- ・ 2023年8月11日(金・祝) ～ 8月20日(日)
- ・ 2023年12月26日(火) ～ 2024年1月5日(金)

出願書類一覧（チェックリスト）

出願書類に不備がないか、チェック欄に”○”を付して確認してください。
また、以下の一覧に対応する「書類番号」を全ての出願書類の右下に記入し、番号順に整理のうえ、提出してください。
なお、本票も出願書類と併せて提出すること。

研究科	※いずれかを○で囲むこと 課程	入試種別	氏名
法学研究科	博士課程前期課程 博士課程後期課程	入学試験	フリガナ

対象者	チェック	書類 番号	提出書類	注意事項
個別の資格審査が 必要な出願者のみ		—	個別の入学資格審査申請書	最終出身学校等で授与された学位がない場合は 該当欄に「なし」と記入してください

対象者	チェック	書類 番号	出願書類	注意事項
全員		①	志願票（提出用）	「出願書類④」に記載の卒業・修了（見込）年月にもとづき、 Webエントリーの卒業・修了（見込）年月を入力すること
全員		②	志望理由書	本学所定用紙に写真を貼付し、自筆で記入すること
全員		③	成績証明書	出身大学に編・転入学した場合はそれ以前の大学等の成績証明書について も提出すること
全員		④	卒業・修了（見込）証明書	
全員		⑤	研究計画書 5部	D一般で出願書類⑦を提出した場合は提出を免除 氏名を明記すること
D一般		⑥	修士論文または それに代わる論文の概要 5部	「出願書類⑦」を提出する者のみ
D一般		⑦	修士論文または それに代わる論文の写し 5部	修士論文を提出せずに修士の学位を得た者は、その研究成果を提出すること ※「出願書類⑦」を提出しない場合は、法律科目の筆記試験受験が必要
M社会人		⑧	勤務実績報告書 5部	
M社会人 D一般		⑨	研究業績の抜刷 またはその写し 各5部	M社会人は研究業績がある場合のみ提出 D一般は博士課程前期課程・修士課程修了後の研究業績がある場合のみ
M一般 D一般 D留学生		⑩	外国語科目筆記試験免除の証明書の 原本とその写し	外国語科目筆記試験免除の条件を満たす場合のみ
M留学生		⑪	日本語能力に関する証明書	「日本語能力試験(JLPT)」の場合 『合否結果通知書』または『認定結果及び成績に関する証明書』の原本 「日本留学試験(EJU)」の場合 オンライン上での『成績確認書』をA4用紙にプリントアウトしたもの
M留学生 D留学生 および該当者		⑫	在留カードまたはパスポートの写し	在留カードの場合、両面をコピーすること パスポートの場合、氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新 の在留期間が記載されている部分をコピーすること

注：Mは博士課程前期課程、Dは博士課程後期課程。

志 望 理 由 書

受験番号

※

入試種別 当該の入試を○で 囲んでください。	博士課程前期課程	10月募集・2月募集	一般・外国人留学生・社会人
	博士課程後期課程	10月募集・2月募集	一般・外国人留学生

写 真

志願票に貼付したものと同時に撮影したもの
(4cm×3cm)

写真裏面に氏名記入

志望専修科目・担任者	志 願 者 氏 名
* 前期課程は法政研究コースのみ記入	フリガナ
	漢字表記
	英字表記

コース	前期課程のみ希望コースを○で囲んでください。	
	法政研究	高度専門職業人養成
受験外国語	記入にあたっては要項を確認してください。	
	A(公法系)・B(政治系)・C(私法系)	A(公法系)・B(政治系)・C(私法系)
専修科目・選択科目	記入にあたっては要項を確認してください。	

学 歴 事 項	在 学 期 間 (西 暦)	学 校 名 小学校からすべての学歴 (日本語学校や研究生としての所属大学も含む)を記入してください。	学部・学科名 研究科・専攻名	卒業(修了) ・見込・編転の別
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			
	年 月～ 年 月			

注 全ての学歴が記入できない場合、先頭行に「別紙参照」と記入し、別紙(様式自由)を作成してください。

職 歴 事 項	在 職 期 間 (西 暦)	企 業、官 公 庁、教 育・研 究 機 関 名 等
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	

出身大学・大学院の 卒業論文 修士論文 論 題	(未定の場合は「未定」、作成していない場合は「なし」と明記)	指導 教員	(指導教員がない場合は「なし」と明記)
----------------------------------	--------------------------------	----------	---------------------

志望専修科目(前期課程高度専門職業人養成コースについてはコース)を選んだ理由

将来の進路(課程修了後の計画)